

【1】 第3期(2011年度)の活動テーマ

- (1) 大学や公益法人における寄付募集担当役員並びに担当セクションに対して、有用な情報を発信するとともに、人材育成・交流の機会を提供する。
- (2) 学術芸術活動を具体的に支援する。
- (3) 学術芸術活動のすばらしさを広く発信し、寄付等を通じて社会全体が学術芸術活動を支援することに対する理解、共感を得る。
- (4) 富裕層やシニア層を中心に、学術芸術活動の支援者ネットワークを築く。
- (5) 当法人の広報活動を強化する。

【2】 第3期(2011年度)の振り返り

- (1) 「JTSサロン」並びに「ファンドレイザー・フォーラム」という法人運営の柱となる活動を開始することができた。
- (2) 富裕層は、学術芸術への関心が高く、寄付文化の重要性に対する問題意識も高い。寄付文化醸成のために、今後も継続的な関係構築が必要である。
- (3) 社会的な影響力・波及力を期待できるプロジェクトを発掘するとともに、インターネット等を活用した情報発信力の強化が必要である。

【3】 第3期(2011年度)個別活動実績詳細

1. 第2回アート&サイエンス・カレッジの開催

- (1) 日時:2011年11月15日、場所:学士会館
- (2) 講師:金澤一郎先生(国際医療福祉大学大学院長)
- (3) 講演タイトル:「放射線のリスクと向き合うために」

2. 第1期ファンドレイザー・フォーラムの開講

- (1) 目的:寄付募集活動をデザインし実行できる人材の育成
- (2) 日時:2012年9月7日、8日、場所:先進医療フォーラム(新紀尾井町ビル)
- (3) 主な内容:①寄付募集概論、②ケーススタディ「東京大学基金創立130周年キャンペーン」
③各大学からの課題発表及び討議、④実践型プログラム「学生団体プロジェクト TEDxUTokyo」

3. 第1回JTSサロンの開催

- (1) 目的:学術芸術界と実業界のリーダーが交流し相互理解を踏まえる場の提供
- (2) 日時:2012年9月28日、場所:東京大学伊藤国際学術研究センター
- (3) 講師:宮田亮平先生(東京藝術大学学長)
- (4) 講演タイトル:「夢を探そう」

4. 法人活動

- (1) 独創人インタビュー、ホームページへの掲載
- (2) 第2回独創人会の開催

以上